

愛知県立西尾高等学校 英語指導CAN-DOリスト 令和7年度版

		第1学年		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く		<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴の知識を身に付け、それに注意しながら聞くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的短い日常的、社会的な話題について、                             <ol style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要、要点を把握することができる。</li> </ol> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</li> <li>自らの学習過程を自覚的に捉え、学びの工夫を図りながら、粘り強く取り組み、自己の学習を調整しようとしている。</li> </ul>
読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的平易な日常的、社会的な話題などを速読して、概要を把握することができる。</li> </ul>	比較的平易な日常的、社会的な話題などを <ol style="list-style-type: none"> <li>精読して、概要や要点を目的に応じて把握することができる。</li> <li>未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。</li> <li>聞き手に伝わるように音読することができる。</li> </ol>		
話す	やり取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うやり取りを通して、必要な情報を得たり与えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、                             <ol style="list-style-type: none"> <li>情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをしたりすることができる。</li> <li>ディベートやディスカッションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合うことができる。</li> </ol> </li> </ul>	
	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどの知識を身に付け、それに注意しながら話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、                             <ol style="list-style-type: none"> <li>情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。</li> <li>スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。</li> </ol> </li> </ul>	
書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、50～80語程度で文章を書いて伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、                             <ol style="list-style-type: none"> <li>聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、50～80語程度で文章を書いて伝えることができる。</li> </ol> </li> </ul>	

		第2学年		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く		<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴の理解を深め、それに注意しながら聞くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>やや長めの日常的、社会的な話題について、</li> <li>1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要、要点、詳細を的確に把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語の背景にある文化に対して理解をより深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする姿勢が身についている。</li> <li>自らの学習過程を自覚的に捉え、学びの工夫をより図りながら、粘り強く取り組みを続け、自己の学習を調整しようとする姿勢が身についている。</li> </ul>
読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>やや難しめの日常的、社会的な話題などを速読して、概要を把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>やや難しめの日常的、社会的な話題などを</li> <li>1. 精読して、概要や要点、詳細を目的に応じて的確に把握することができる。</li> <li>2. 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら、文章の展開に注意して、読むことができる。</li> <li>3. 聞き手に的確に伝わるように音読することができる。</li> </ul>		
話す	やり取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、やや発展的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うやり取りを通して、必要な情報を得たり与えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを継続することができる。</li> <li>2. ディベートやディスカッションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理性に注意して、詳しく話して伝え合うことができる。</li> </ul>	
	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどの理解を深め、それに注意しながら話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、詳しく話して伝えることができる。</li> <li>2. スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを論理性に注意して、詳しく話して伝えることができる。</li> </ul>	
書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、やや発展的な語句や文の知識を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、80～100語程度で文章を書いて伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、論理性に注意して、80～100語程度の複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。</li> </ul>	

		第3学年		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞く		<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴の理解をして聞くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長めの日常的、社会的な話題について、</li> <li>1. 話の展開に注意して、必要な情報を聞き取り、話し手の意図、概要、要点、詳細を的確に把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国語の背景にある文化に対する理解を基に、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする姿勢が身についている。</li> <li>自らの学習過程を自覚的に捉え、学びの工夫を一層図りながら、粘り強い取り組みを続け、自己の学習を調整しようとする姿勢が身についている。</li> </ul>
読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>難しめの日常的、社会的な話題などを速読して、概要を把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>難しめの日常的、社会的な話題などを</li> <li>1. 精読して、概要や要点、詳細を目的に応じて的確に把握することができる。</li> <li>2. 未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら、文章の展開に注意して、読むことができる。</li> <li>3. 聞き手に的確かつ効果的に伝わるように音読することができる。</li> </ul>		
話す	やり取り	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、幅広い語句や文の表現を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理的に話して伝え合うやり取りを通して、必要な情報を得たり与えたりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 情報や考え、課題の解決策などを詳しく話して、整理しながら伝え合うやり取りを継続し、発展することができる。</li> <li>2. デイバートやディスカッションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞き手を説得できるように、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができる。</li> </ul>	
	発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>リズムやイントネーションなど、英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどの理解をして、話すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 情報や考え、気持ち、課題の解決策などを論理的に、詳しく話して伝えることができる。</li> <li>2. スピーチやプレゼンテーションなどの活動をとおして、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、聞き手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができる。</li> </ul>	
書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを基に、幅広い語句や文の表現を身に付け、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して、100～120語程度で文章を書いて伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常的、社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、</li> <li>1. 聞いたり読んだりしたことを活用しながら、読み手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して情報や考え、気持ちなどを、100～120語程度の複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。</li> </ul>		